

# 上野耕平

## サクソフォンリサイタル

2026

6/7 (日)

開場 午後1時30分 開演 午後2時

会場 千葉県南総文化ホール

小ホール

館山市北条740-1  
電話0470-22-1811

高橋優介

ピアノ



©Ayane Shindo

チケット料金

一般・3500円

小・中・高生・無料

会員・会員入場券

チケット取扱い

千葉県南総文化ホール

宮沢書店

岡村楽器サービス

お問い合わせ

館山音楽鑑賞協会

090-3420-4993

主催

館山音楽鑑賞協会

公益財団法人千葉県文化振興財団

後援

館山市

館山市教育委員会

南房総市教育委員会

鴨川市教育委員会

鋸南町教育委員会



©Yuji Ueno

# Profile プロフィール



## 上野耕平

(サクソフォン奏者)

©Yuji Ueno

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクール第2位。現地メディアを通じて日本でもそのニュースが話題になる。2017年度第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞 奨励賞受賞。

現在、日本を代表するサクソフォン奏者として、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、国内のほとんどのオーケストラとソリストとして共演。

デビュー以来、協奏曲からソロ曲まで数多くの委嘱作品をレパートリーに加え、常に新たなプログラムに挑戦。サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。

自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「PANDA Wind Orchestra」としても精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に上野耕平ワールドを築き上げてきた。

近年はその音楽性をさらに指揮活動へと広げ、湯浅卓雄に師事、東京混声合唱団や、毎年山梨県で開催される富士山河口湖音楽祭での吹奏楽コンサートで指揮経験を積み、2025年にオーケストラ指揮者のデビューを果たした。

あわせて子供や学生への指導、アウトリーチ活動も活発に行い、次世代の育成や共に音楽を楽しむ場づくりにも情熱を注いでいる。

NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。最新ソロアルバムは『eclogue』(2025年4月発売)



## 高橋優介

(ピアノ、作曲・編曲)

©Ayane Shindo

上野学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO 法人芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。

ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香各氏に師事。在学中から作曲を高島亜生、田中範康各氏に師事。

これまでに、飯森範親、前橋汀子、上野耕平、三浦一馬ら各氏と共演。ヴァイオリストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。

ソロだけでなく室内楽やピアノデュオとしても意欲的に活動。2020年にピアニスト・作曲家の山中惇史とのピアノデュオ「176」(アン・セット・シス)を結成。自らの編曲によりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として「レスピーギ/ローマ三部作」をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出版より楽譜出版、ライブレコーディングもされた。2021年10月にはアルバム『ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション』をエイベックス・クラシックスより発売。

催しのご案内

## 館山市 市民音楽祭

2026年11月8日(日) 千葉県南総文化ホール 小ホール

●122回 定期演奏会

## ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジーコンサート

～水晶の歌声とバンドゥーラの可憐な響き～

2026年12月13日(日) 午後2時開演 千葉県南総文化ホール 小ホール

## 会員募集

●会費……………**6,000円**  
(4月～翌年3月の1年度分)

●申し込み先  
館山音楽鑑賞協会事務局  
☎090-8682-3003

## 会員の特典

定期演奏会2回のチケットを配布

- 館音は館山市の助成を得て、コンサートを提供しています。
- 館音は、安房地区の小・中・高校生の無料招待を永年続けております。